

平成20年度
人事行政の運営等の状況の公表について

山口県下関市総務部職員課

1 職員の任命及び職員数に関する状況

(1) 職員数について（教育長を除く）

	平成19年4月1日	平成20年4月1日	増減数
市長部局（病院を除く）	1, 818人	1, 783人	△ 35人
市立病院	476人	475人	△ 1人
上下水道局	252人	247人	△ 5人
議会事務局	15人	15人	0人
選挙管理委員会事務局	7人	7人	0人
監査委員事務局	10人	10人	0人
農業委員会事務局	11人	11人	0人
教育委員会	459人	440人	△ 19人
消防局	321人	322人	1人
合計	3, 369人	3, 310人	△ 59人

平成19年4月2日～平成20年3月31日までの退職者（再任用職員含む） 154人

平成19年4月2日～平成20年3月31日までの採用者（再任用職員含む） 19人

平成20年4月1日採用者（再任用職員含む） 76人

※ 職員数は、定員適正化計画による（指導主事を含む）

(2) 平成19年度採用試験実施状況について

区分	職種	受験者数	採用者数
上級	行政	122人	3人
	土木	5人	1人
	建築	4人	1人
	化学	8人	0人
	消防	68人	6人
初級	行政	27人	1人
	建築	4人	2人
	土木	10人	1人
	消防	88人	10人
身障者	行政	6人	1人
専門職	看護師	23人	15人
	薬剤師	5人	1人
	獣医師	1人	1人
	保育士	21人	1人
	保健師	37人	2人
	理学療法士	3人	1人
	診療放射線技師	4人	1人
	臨床検査技師	5人	1人
	合計	441人	49人

2-1 職員の給与の状況（一般行政職等）

（1）人件費の状況（平成19年度普通会計決算）

平成20年3月31日 住民基本台帳人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
285,758人	112,166,142千円	2,998,719千円	23,067,043千円	20.6%

参考 平成18年度人件費率 20.7%
人件費には事業費支弁に係る職員分も含む

（2）職員給与費の状況（平成19年度普通会計決算）

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	合計 (B)	
2,463人	9,703,260千円	2,142,539千円	3,961,053千円	15,806,852千円	6,418千円

職員手当には退職手当を除く 給与費には事業費支弁に係る職員分も含む
職員数は、平成19年4月1日現在の人数

（3）職員の平均給料月額と平均年齢の状況（平成20年4月1日現在）

区 分	平均給与月額	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	359,860円	330,800円	40歳7月
技能労務職	358,411円	342,900円	48歳8月

（4）職員の初任給の状況（平成20年4月1日現在）

区 分		下関市	県	国
一般行政職	大学卒	178,800円	178,800円	I種 181,200円 II種 172,200円
	高校卒	144,500円	144,500円	140,100円

（5）一般行政職の級別職員数の状況（平成20年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
標準的な 職務内容	主事・技師		係長・主任	課長補佐・主査	
職 員 数	47人	133人	392人	546人	80人
構 成 比	3.3%	9.4%	27.6%	38.6%	5.7%
区 分	6 級	7 級	8 級	9 級	合 計
標準的な 職務内容	課長・主幹	部次長・参事	部長・局長		
職 員 数	147人	46人	23人	1人	1,415人
構 成 比	10.4%	3.3%	1.6%	0.1%	100.0%

標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(6) 一般行政職の経験年数別・学歴別平均給料月額（平成20年4月1日現在）

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
大学卒	270,486円	337,807円	364,518円
高校卒	228,700円	281,557円	338,500円

(7) 特別職の報酬等の状況（平成20年4月1日現在）

区 分	給料月額	期末手当	
市長	1,035,500円	6月期	2.15月
副市長	840,750円	12月期	2.35月
		合 計	4.5月
議長	675,000円	6月期	1.4月
副議長	610,000円	12月期	1.6月
議員	565,000円	合 計	3.0月

市長・副市長については5%削減を実施。削減後の額を記入。

(8) 職員手当について（平成20年4月1日現在）

区 分		下 関 市		国	
期 末・ 勤 勉 手 当	区 分	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.4月	0.75月	同 左	0.72月
	12月期	1.6月	0.75月	同 左	0.72月
	合 計	3.0月	1.5月	同 左	1.44月 成績に応じ 加算あり
	職制上の段階、職務の等級による加算措置あり			同 左	
退 職 手 当	区 分	自己都合	定年・勸奨	自己都合	定年・勸奨
	最高限度額	59.28月	59.28月	同 左	
	勤続20年	23.5月	30.55月	同 左	
	勤続25年	33.5月	41.34月	同 左	
	勤続35年	47.5月	59.28月	同 左	
扶 養 手 当	配 偶 者		13,000円	同 左	
	配偶者以外の1人目		6,500～11,000円	同 左	
	扶 養 の 2 人 目 以 降		6,500円	同 左	
	満16歳から22歳までの子の加算		5,000円	同 左	

通勤手当	通勤の区分		最高限度額		
		交通機関利用者		55,000円	同左
	交通用具利用者 (交通用具・距離区分により決定)		1,000円～ 40,300円	2,000円～ 24,500円	
住居手当	持ち家		3,000円	2,500円(新築から5年間)	
	借家	家賃23,000円以下	家賃-12,000円 家賃13,000円以下 は1,000円を支給	家賃-12,000円	
		家賃23,000円～ 55,000円	(家賃-23,000円) ×1/2+11,000円	同左	
		家賃55,000円以上	27,000円	同左	
地域手当	東京事務所		15%	16%	
	下関市立中央病院医師		13%	同左	
	豊田中央病院長		38%	該当なし	
	豊田中央病院医師		28%	該当なし	
特殊勤務 手当	職員全体に占める手当支給職員の割合		48.5%		
	支給対象職員1人当たり平均支給月額		22,925円		
	手 当 の 種 類		39種類		
	代表的な 手当の名前	支給額の多い手当		医師調整手当	
				夜間看護等手当	
				医師緊急処置手当	
		多くの職員に支給されている手当		看護業務手当	
火災出動手当					
救急出動手当					
時間外勤 務手当	19年度	支 給 総 額		684,650千円	
		職員1人当たり支給年額		308,262円	

2-2 職員の給与の状況（上下水道局職員）

(1) 人件費の状況

（平成19年度水道事業会計、工業用水道事業会計、公共下水道事業会計決算）

平成20年3月31日 住民基本台帳人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
285,758人	27,032,641千円	—	1,898,060千円	7.0%

※上下水道事業管理者含む。

参考（水道事業会計、工業用水道事業会計）
平成18年度人件費率 13.9%

(2) 職員給与費の状況

（平成19年度水道事業会計、工業用水道事業会計、公共下水道事業会計決算）

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	合計 (B)	
252人	949,729千円	216,076千円	392,522千円	1,558,327千円	6,184千円

※職員手当には退職手当を除く。

(3) 職員の平均給料月額と平均年齢の状況（平成20年4月1日現在）

区 分	平均給与月額	平均給料月額	平均年齢
企業職	402,650円	323,946円	39歳 9月
企業職(技能労務職)	436,136円	371,000円	47歳 5月

(4) 企業職の級別職員数の状況（平成20年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
標準的な 職務内容	主事・技師		係長・室長 分室長・主任	課長補佐・所長補佐 主査・場長・センター長	
職 員 数	2人	33人	76人	94人	15人
構 成 比	0.8%	13.5%	31.0%	38.4%	6.1%
区 分	6 級	7 級	8 級	9 級	合 計
標準的な 職務内容	課長・主幹 所長・副所長	副局長・参事	理事・技監		
職 員 数	20人	4人	1人	0人	245人
構 成 比	8.2%	1.6%	0.4%	0.0%	100.0%

※ 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(5) 企業職の経験年数別・学歴別平均給料月額（平成20年4月1日現在）

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
大学卒	271,010円	336,566円	370,600円
高校卒	215,800円	277,683円	338,300円

(6) 特別職の報酬等の状況 (平成20年4月1日現在)

区 分	給料月額	期末手当	
上下水道事業 管理者	707,750 円	6 月期	2.15 月
		12 月期	2.35 月
		合 計	4.5 月

(7) 職員手当について (平成20年4月1日現在)

区 分		上 下 水 道 局		国		
期 末・ 勤 勉 手 当	区 分	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当	
	6 月 期	1.4 月	0.75 月	同 左	0.72 月	
	12 月 期	1.6 月	0.75 月	同 左	0.72 月	
	合 計	3.0 月	1.5 月	同 左	1.44 月 成績に応じ 加算あり	
	職制上の段階、職務の等級による加算措置あり			同 左		
退 職 手 当	区 分	自己都合	定年・勸奨	自己都合	定年・勸奨	
	最高限度額	59.28 月	59.28 月	同 左		
	勤続 20 年	23.5 月	30.55 月	同 左		
	勤続 25 年	33.5 月	41.34 月	同 左		
	勤続 35 年	47.5 月	59.28 月	同 左		
扶 養 手 当	配 偶 者		13,000 円	同 左		
	配偶者以外の 1 人目		6,500～11,000 円	同 左		
	扶養の 2 人目以降		6,500 円	同 左		
	満 16 歳から 22 歳までの子の加算		5,000 円	同 左		
通 勤 手 当	通 勤 の 区 分		最 高 限 度 額			
	交通機関利用者		55,000 円	同 左		
	交通用具利用者 (交通用具・距離区分により決定)		1,000 円～ 36,300 円	2,000 円～ 24,500 円		
住 居 手 当	持 ち 家		3,000 円	2,500 円 (新築から 5 年間)		
	借 家	家賃 23,000 円以下	家賃 12,000 円 家賃 13,000 円以下 は 1,000 円を支給	家賃 12,000 円		
		家賃 23,000 円～ 55,000 円	(家賃 23,000 円) ×1/2 + 11,000 円	同 左		
		家賃 55,000 円以上	27,000 円	同 左		
特 殊 勤 務 手 当	職員全体に占める手当支給職員の割合			83.7%		
	支給対象職員 1 人当たり平均支給月額			10,899 円		
	手 当 の 種 類			6 種類		
	代 表 的 な 手 当 の 名 前	支 給 額 の 多 い 手 当			作業従事手当	
		多 くの 職 員 に 支 給 さ れ て い る 手 当			作業従事手当	
時 間 外 勤 務 手 当	19 年 度	支 給 総 額		55,764 千円		
		職 員 1 人 当 た り 支 給 年 額		244,578 円		

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間等の状況

	勤務時間	休憩時間	休息時間
本庁・支所等	8：30～17：15	12：15～13：00	12：00～12：15 15：00～15：15

※ 職場・職種によって上記と異なります。

(2) 休暇等の状況（平成19年度）

種 類	概 要	取得状況
年次有給休暇	暦年により20日を付与。20日を越えない範囲内の残日数を翌年に繰り越すことができる。	一般行政職の平均 (平成19年) 10.2日
介護休暇	介護を最低2週間以上必要とし、一の継続する状態ごとに連続する6月の期間内、取得することができる。(無給休暇)	3人
育児休業	子が3歳に達するまでの期間、取得することができる(無給休職)	42人

※ 上記以外に、療養休暇及び特別休暇があります。

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況（平成19年度）

降任	降給	休職	免職	合計
0人	0人	71人	0人	71人

分限処分とは、職員が一定の事由によりその職務を十分に果たすことができない場合等、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分のことです。

処分は、降任・降給・休職・免職の4種類です。

(2) 懲戒処分の状況（平成19年度）

戒告	減給	停職	免職	合計
3人	2人	0人	1名	6名

懲戒処分とは、職員が職務上の道義的違反等、公務員としてふさわしくない非行がある場合に、道義的責任を問うことにより公務における規律と秩序を維持することを目的とする処分のことです。

処分は、戒告・減給・停職・免職の4種類です。

5 職員のサービスの状況

(1) 争議行為の状況について（平成19年度）

該当なし

(2) 営利企業等の従事許可の状況について（平成19年度）

申請件数	許可件数	主な内容
60件	60件	医師の他の病院における手術応援等のため 消防団従事のため 商業統計調査作業従事のため等

複数の職員が同一内容で申請した場合、1件の報告としています。

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修状況について（平成19年度）

研修区分		受講研修数	受講者数	主な内容
階層別研修	一般研修	4	143人	新規採用職員研修等
	監督者研修	4	238人	課長級研修、係長級研修等
特別研修		12	1,022人	政策立案実践研修、接遇研修、コンプライアンス研修、水道技術研修、交通安全研修
派遣研修		27	234人	山口県ひとづくり財団研修・市町村職員中央研修、自治大大学校研修、水道基礎講座、水道技術セミナー等

(2) 勤務成績の評定について

評定名	実施日	対象者
定期評定	平成20年1月1日	条件付採用職員・医者を除く全職員を対象に実施
特別評定	採用から5箇月経過後	条件付採用期間中の職員を対象に実施

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 公務災害等の状況（平成19年度）

公務災害		通勤災害	
認定状況		認定状況	
公務上	公務外	該当	非該当
31件	2件	6件	0件

(2) 職員互助会の主な事業について

事業名	主な内容
給付事業	職員の退職・疾病・負傷・その他冠婚葬祭に関し、各給付を行う
職員家族慰安事業	職員及び家族を対象に、福利厚生を行うことを目的に旅行その他費用の補助を行う
人間ドック利用助成事業	職員が人間ドックを受検した場合に、その経費の一部を助成する
生活習慣病検診事業	職員が肺がん・大腸がん等の検診等を実施したときの費用を助成する
定年退職等記念品支給事業	定年退職者・精勤表彰対象者に対し、記念品を支給する
文化・体育部助成事業	職員が組織する文化・体育部の活動費を助成する
体育大会の開催事業	卓球・トリムバレー・ソフトボール・ボーリング競技等の開催を行う

(3) 公平委員会の業務の状況（平成19年度）

項目	内容			
勤務条件に関する措置要求	要求件数	調査・審査結果		
		取り下げ	打ち切り	勧告
	0件	0件	0件	0件
不利益処分に関する不服申立	申立件数	調査・審査結果		
		結審済み	審理中	中断
	1件	1件	0件	0件

※ 2-2職員の給与の状況（上下水道局職員）以外は、上下水道局職員を含めた数字で記載しています。